

União Nacional de Camponeses (UNAC)

プロサバンナ事業に関する声明

我々、モザンビークの全国農民連盟（UNAC）に加盟するナンプーラ州農民支部、ザンベジア州農民支部、ニアサ州農民連盟、カーボデルガード州農民連盟の農民は、2012年10月11日にナンプーラ市に集まり、プロサバンナ・プロジェクトに関する議論と分析を行った。

プロサバンナは、モザンビーク共和国、ブラジル連邦共和国、日本の三角事業であり、ニアサ、ナンプーラ、ザンベジア州の14郡に影響を与える約1400万ヘクタールに及ぶナカラ回廊開発のための巨大農業開発事業である。

当該プロジェクトは、ブラジルのセラードにおいてブラジルと日本の両政府によって実施された農業開発事業に触発されたものである。セラード開発は、環境破壊や同地に暮らしていた先住民コミュニティの壊滅をもたらし、今日セラードでは、単一栽培（主に大豆）の大規模な商業農業が行われている。ナカラ回廊地域は、ブラジルのセラードと類似するという気候上のサバンナ性や農業生態学的な特徴、国際市場への物流の容易さにより（当該プロジェクト地として）選ばれた。

プロサバンナ・プロジェクトについて耳にするようになって以来、本事業関係者（モザンビーク、ブラジル、日本の各国政府）からの情報と透明性の不足は顕著になっており、そのために今回の会議を持つことになった。

我々農民は、透明性が低く、プロセスのすべてにおいて市民社会組織、特に農民組織を排除することに特徴づけられるモザンビークでのプロサバンナの立案と実施の手法を非難する。

プロサバンナに関する包括的な分析に基づき、我々農民は以下の結論に至った。

- プロサバンナは、ナカラ回廊の農民自身のニーズ、展望、基本的な懸念を考慮しないトップ・ダウン式の政策の結果である。
- 我々は、モノカルチャー（大豆、サトウキビ、綿など）の大規模農業プロジェクトのためにコミュニティの移転や農民の土地を収用しようとするイニシアチブを強く非難する。
- 我々は、アグリビジネスを目的とし、モザンビーク人農民を被雇用者や農業労働者に変えるブラジル人農家の入植を非難する。
- 我々は特にプロサバンナがナカラ回廊地域の広大な土地を必要としていることを懸念している。地域の実態として、そのような広大な使用可能な土地はなく、土地は地元農民が移動耕作を実践して現在使われているのである。

プロサバンナの立案と実施プロセスにおいて顕著になったやり方を考慮し、我々農民は、次のような影響が予想されることに警鐘を鳴らす。

- 土地の収用と移転の結果、モザンビークで土地なしコミュニティが現れること。
- ナカラ回廊周辺およびそれ以外の地域における頻繁な社会的動乱の発生。

- 農村コミュニティの貧困化と生存のための多様性のある選択の減少。
- 利権争いと汚職の増加。
- 化学肥料や農薬の過剰使用の結果としての土壌の疲弊と水資源の汚染。
- アグリビジネス事業のための森林伐採の結果としての生態系の不均衡。

モザンビークあるいはナカラ回廊地域に投資するのであれば、地元農民の農業や経済が発展するよう適切に行われるべきであり、それを要求する。我々、UNAC 並びに Via Campesina のメンバーは、それこそが、尊厳ある安定した生活を生み出すことができる唯一の農業であり、農村人口流出を防ぎ、モザンビークの全国民のために十分な量の高い質の食料を生産し、食料主権の達成の道に貢献すると認識している。

我々は、モザンビークにおける農業分野の開発のオルタナティブとして、食料主権に基づく小農主体でアグロエコロジー的生産モデルへの強いコミットメントを継続する。このモデルは、すべての側面で持続可能性を考慮し、実践において自然に寄り添ったものである。

小農による農業は、地域経済の支柱であり、農村における雇用の維持と増加に貢献し、都市や村落の存続を可能にする。協働が、自身の文化やアイデンティティを強めることを可能とする。このオルタナティブなモデルにおいて、開発政策は、社会的にも環境的にも持続可能であり、民衆の現実のニーズや課題に基づいて組み立てられなければならない。

農民は生命や自然、地球の守護者である。小農運動としての UNAC は、農民の基礎（土壌の尊重と保全、適切で適正な技術の使用、参加型で相互関係に基づく農村開発）に基づいた生産モデルを提案する。

現在、国連は FAO を通じて、世界の 8 人に 1 人が飢え、特に開発途上国で飢餓に苦しんでいると報告しており、モザンビークもこれに含まれる。したがって、モザンビーク政府の優先順位は、国内消費のための家族経営主体の小農部門の食料生産であるべきであり、社会の多様な分野を包摂し、内発的な潜在性を発展させることを試みるべきである。

UNAC 25 年に及ぶ食料主権のための農民の闘い！

よりよい正義、豊かさ、連帯のある社会の形成のための農民を主人公とするための闘い

2012 年 10 月 11 日 ナンプーラ

下記原文（ポルトガル語）並びに英語版より和訳

<http://www.unac.org.mz/index.php/7-blog/39-pronunciamento-da-unac-sobre-o-programa-prosavana>

<http://viacampesina.org/en/index.php/main-issues-mainmenu-27/agrarian-reform-mainmenu-36/1321-land-grabbing-for-agribusiness-on-mozambique-unac-statement-on-the-prosavana-programme>